

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

- ① 日本のグローバル化～観光と労働の二つの視点から～（平成 29 年度予定）
- ② イギリスの消えた EU（平成 28 年度）
- ③ めいしだいて知っていますか？（平成 28 年度）
- ④ オリンピックの光と影（平成 27 年度）
- ⑤ 今後の名古屋港（平成 26 年度）

以上は、中部経済学インターゼミ（中部圏の他大学のゼミとの交流）での報告タイトルです。

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

演習Iでは、(1)テキストの共同研究（平成 29 年度：J. McLaren [2013], *International Trade*, Wiley : 平成 28 年度：阿部顕三 [2015] 『貿易自由化の理念と現実』NTT 出版）、(2)中部経済学インターゼミで研究発表するための共同研究を行う。演習IIでは、ゼミ論文の執筆に向けて研究を進める。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

他大学とのインターゼミ

中部経済学インターゼミに参加し、研究発表を行っている。

平成 29 年 11 月 25 日に報告タイトル①を中京大学で発表する予定

平成 28 年 12 月 3 日に報告タイトル②と③を名古屋大学で発表

平成 27 年 11 月 21 日に報告タイトル④を南山大学で発表

平成 26 年 12 月 6 日に報告タイトル⑤を富山大学で発表